

地域の剣士と交流稽古

玉島高剣道部 OB 会 小中生ら招く

玉島高剣道部と同部

OB会は11、12日、倉

敷市玉島阿賀崎の同高

体育館で、地域の小中

学生や剣道愛好家を招

いた「真夏の剣の絆稽

古会」を初開催。幅広

い年代の剣士と一緒に

汗を流し、交流を深め

た。

同部OBで監督を

務める香取正光教諭

(48)が夏休みの稽古

の一環で提案。地域の

剣道熱を盛り上げよ

うと、愛好家団体な

どに参加を呼び掛け

た。初日は部員11人を含

む約40人が参加。素振

りの後、年齢に関係な

く対面し、胴打ち、切

り返しといった基本を

反復。約1時間半、気

合の入った掛け声を上

げながら、竹刀を打ち

込んだ。

玉島剣道少年団の藤

井華蓮さん(11)は朝日

塾小5年は

「他団体との

稽古はめった

にない機会。

胸を借り、多

くのことを学

びたい」と話

した。

同高などは
今後長期休
暇中に同様の
稽古会を開く
方針。
(大橋洋平)



稽古に汗を流す参加者